看護学研究科教授会議事録 (7月7日定例)

(+)1 + 1/2 1/2				
開催場所	3階 大会議室	開催日時	平成22年7月7日	日 (水) 13:13~14:15
出席者	出席21名/23名 (教 授)安齋,伊藤,遠藤,小野,桑宮林,山田,吉田 (准教授)桂,苅部,佐々木,菅原,高(事務部)佐々木,吉川		田,徳永,長澤,中	塚,原,真覚,
欠席者	(教 授)塩野,峯岸 (准教授)-			(職階50音順・敬称略)
		内	容	

1 開 会

2 議事

【1】審議事項

- (1) 議事録署名人(本日7月7日)の指名について
 - ・本日開催教授会の議事録署名人を中塚晴夫教授とすることについて、承認された

(2) 改善経費の使途について

・平成22年度の組織評価の結果、平成22年6月28日の理事会にて、看護学研究科には60万円が改善経費として計上されることとなった。運営会議で検討された「オンラインライブラリー(文献検索)」を充実させる案について安齋教授より説明された。今後の研究に役立つ使途(希望)を各委員会単位で、7月13日(火)を締め切りとして研究科長にメールで集約することとされた。7月14日(水)及び21日(水)開催の運営会議で使途(案)が審議され、同時に教授会構成員にもメールで連絡し、審議していくこととされた。

【2】報告事項

(1) 教授会運営会議

①開催結果 (6月9日, 6月22日, 6月30日)

(2) 教務委員会

- ① 授業評価の実施について
 - ・看護学研究科では、実施の有無は各教員の判断に任せ、教員各自がシートを配布し集めて、個々の 授業改善に役立てることが報告された。授業評価を実施する場合は、看護学部と同じ様式を使用し、 教務委員長へ実施の報告をすることが報告された。
- ② FD案について
 - ・【資料2】に基づいてFDの企画(案)が説明された。当日使用する資料については後日レターボックスに届けられることが報告された。
- ③ 前期成績発表スケジュールについて
 - ・【資料3】に基づき、研究科の前期成績発表スケジュールについて説明された。
- ④ 第1回宮城大学看護学研究科セミナーについて
 - ・【資料4】に基づいて、2010年9月22日(水)開催予定のセミナーについて説明された。当日は評価委員会及び教育研究審議会と日程が重なっているが、先生方の参加の協力について要請された。

(3) 倫理委員会

- ① 今年度の倫理委員会での審査の進め方について
 - ・【資料5】に基づき、院生の研究計画書に対する倫理審査の進め方・ルールについて、長澤倫理委員長より説明された。原則は毎月10日に締め切るものの、院生については学年暦に研究計画のスケジュールが示されていることもあり、柔軟に対応されることとなった。

(4) 学生委員会

- ① 6月28日開催結果
 - ・安齋学生委員長より【資料 6 】に基づいて、6月28日に開催された学生委員会の審議内容が報告された。学生委員 1 人あたり 4~5 名の学生を担当して、学生生活全般やキャリアのことなど相談窓口となることが報告された。

(5) その他

- ① 研究科の夜間授業 (時間外勤務手当) について
 - ・平成22年6月28日の第24回理事会で承認された、大学院担当教員の時間外労働について【資料7】に基づき、取扱要領、取扱いフローが説明された。あくまでも教授会に承認された時間割に明記

議 事 内 容

されている講義科目で、社会人を含む学生に対する6コマ・7コマの講義に支給対象が限定されることが確認された。

また、後期の科目について現段階での履修予定を聞く「履修アンケート」を行っており、9月の 教授会までに夜間開講が必要かどうかを院生と調整するよう依頼された。

② 国立国会図書館での博士論文の電子化について

・山田総合情報センター長より、先日開催された公立大学協会図書館協議会において、国立国会図書館で各大学の博士論文を電子化して保存する取り組みについて説明された。各大学では各論文執筆者の個人情報の提供の可否について検討しなくてはならない。本学の博士後期課程ではまだ博士論文が提出されることはないが、検討事項であることが報告された。

【3】次回開催日程

・次回定例教授会は、平成22年9月8日(水曜) 13時から本部棟4階「応接会議室」で開催することを確認した。

議事録署名

 氏名
 中
 塚
 晴
 夫
 印

 氏名
 武
 田
 淳
 子
 印

以上